

募集相談員会部隊研修支援「今春新隊員への激励」



相談員会長から新隊員への激励品



記念碑の前での集合写真

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 日比野 陸尉）は、5月19日（木）、横須賀市武山にある陸上自衛隊第117教育大隊及び自衛隊横須賀教育隊において、自衛隊募集相談員等9名の部隊研修を支援した。

第117教育大隊において野外戦闘訓練の見学を、横須賀教育隊では、新隊員による基本教練、短艇訓練、教育隊内の施設等の見学を実施した。併せて、今春、横浜中央募集案内所から入隊した隊員の激励を行った。

入隊した隊員の姿を見るのは入隊激励会以来であり、厳しい訓練等必死に取り組んでいる姿をみた募集相談員からは、「皆、少しずつ自衛官の顔になってきている、今後の募集協力に活かしていきたい」等、感激する声を聞くことができた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、募集相談員会との連携を図り、より多くの方々に国防の重要性や自衛隊の必要性の理解を深めていきたい」としている。

厚木基地連絡会報で縁故募集啓発

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、5月19日（木）、海上自衛隊厚木航空基地連絡会報に参加し、縁故募集啓発を実施した。

本会報は、厚木基地所在部隊の副長が参加する為、この場を活用して昨今の募集状況に鑑み、厚木基地内各部隊に縁故情報による募集対象者情報の提供を促進するため実施したものである。

今回は、神奈川地方協力本部募集課（課長 山口2陸佐）から募集状況全般を、所長から厚木基地周辺地域の募集状況を説明し、縁故募集に関する協力と情報提供を依頼した。昨年は先任伍長会報で縁故募集啓発を実施し、情報件数が倍近くに伸びたため、本年は更に多くの情報を獲得できるものと期待できる。

厚木募集案内所は、「今後も、担当地区内の基地に対して縁故募集の重要性を徹底し、縁故募集の強化に邁進していく」としている。



参会者に説明する募集課長（右端）